

地すべり学会発表要旨の見本

Style sample for proceedings of the general meeting of Japan Landslide Society

地すべり太郎 (〇〇大学) *, 学会花子 (△△大学)

Taro JISUBERI (〇〇Univ.) , Hanako GAKKAI (△△Univ.)

キーワード: 地すべり, 大会, 要旨集, マニュアル

Keywords: Landslide, General meeting, Proceedings, Manual

1. 全般について

- 1). この版下原稿作成方法の見本は第1ページのものである。第2ページ以降は全面を文章・図表とする。
- 2). 原稿はA4縦置き横書きとし、全体で4ページ以内とする。
- 3). 原稿はワープロなどで作成し、そのまま印刷ができる状態となるように仕上げる。
- 4). 余白は上下端より25mm、左右端より20mmを確保し、文字や図表は余白にはみ出さないようにする。はみ出しがある版下原稿は受理できない。
- 5). ページ当たりの行数は50行前後とする。

2. 表題等について

- 6). 第1ページ目の先頭部分に、表題、氏名(所属)、キーワードを行を変えて記載し、当日の講演者名の右肩に*を付ける。
- 7). 表題等の部分は段組無し(1段組)とし、中央揃えする。
- 8). 文字のサイズは表題が14ポイント、それ以外はすべて10ポイントとする。なお活字の天地を表すポイントの大きさは、1ポイントを0.3514mmとしてこれにポイント数を掛けた値である。英文の場合は表題のポイントを下げ、文字数や行数を若干増やすことが好ましい。
- 9). 氏名(所属)の下に4~6語のキーワードを記す。
- 10). 和文の場合、表題、氏名(所属)、キーワードのそれぞれに英文を合わせて記載する。ただし英文は省略しても構わない。
- 11). キーワードの下に約1行分の空白を空ける。

3. 本文について

- 12). 和文の場合、本文は横書き2段組とする。片段の1行あたりの文字数は20~22文字とし、文字サイズはすべて10ポイントとする。
- 13). 大きな図表が必要な場合には、2段組の場合でも両段に跨っても良い。
- 14). 原稿にカラー写真を貼り付けることもでき

るが、印刷は白黒となる。その場合写真に書き加える文字や線は白黒印刷で判別できる色にする。

- 15). その他、参考・引用文献、脚注の書き方は、地すべり学会誌の執筆要領に準ずる。

4. 投稿方法について

- 16). 作成した原稿は、別途指定する送付先に指定する方法で、電子ファイルとして投稿する。
- 17). 電子ファイルはそのまま印刷されるため、投稿前には必ず、紙に出力した状態でそれが適切であることを確認する。
- 18). 電子ファイルの大きさ等の問題で電子ファイルで投稿できない場合は、A4上質紙に明瞭に印刷された版下原稿を、別途指定する送り先に郵送にて投稿しても良い。
- 19). 印刷した版下原稿を郵送する場合には、版下原稿正本1部とコピー1部の合計2部を提出する。その場合鉛筆書きにて正本を指定すること。正本はクリップ留めとする。郵送する際には原稿が折れ曲がらないよう配慮する。郵送による版下原稿も含めて提出された投稿原稿は原則として返却しない。